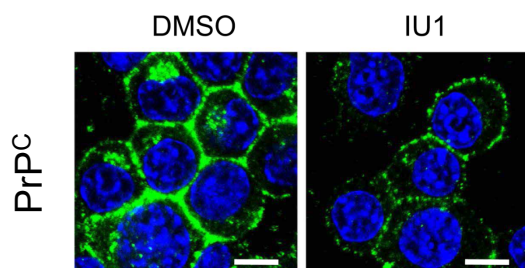
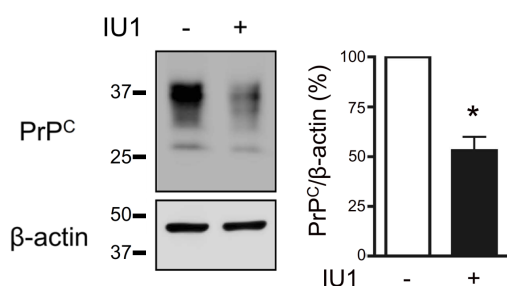


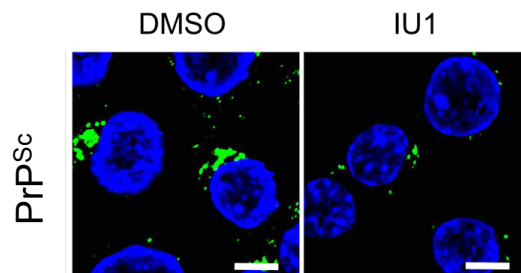
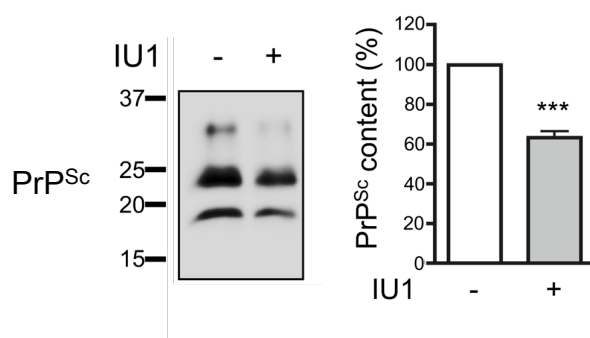
病原体プリオンの宿主の自然免疫応答および 病因機序についての研究

研究開発分担者： 長崎大学大学院医歯薬学研究科・感染分子解析学 石橋大輔

プリオン非感染細胞株 (N2a-58)



プリオン持続感染細胞株 (N2a-22L)



解 説

1. 脱ユビキチン化酵素阻害薬IU-1は正常型プリオン蛋白(PrP^c)や異常型プリオン蛋白(PrP^{Sc})の発現を抑制した。
2. PrP^cの分解機構は、新たな治療薬等の薬剤開発のターゲットになると考える。